

日琉諸語のデジタルアーカイブ

加藤幹治

ROIS-DS 人文学オープンデータ共同利用センター

研究の目的

日本で話されている諸言語（日琉諸語）の実態を記録保存する

日本では日本語以外の言語が話されているが、その全ての実態が明らかになっていない



目的①

- ・日琉諸語の文法体系を記述する

目的②

- ・文法記述・辞書・談話資料をデジタル化して広く公開する

本研究では

日琉諸語とは？

概要

日琉諸語

- ・日本語および琉球（奄美・沖縄）の言葉の総称
- ・系統関係（同一の先祖から発達した関係）にある

	食べる	月
日本語	食べる	月
奄美語	コーユン	ツキュ
沖縄語	カミュン	チチ
宮古語	ファウ	クスクス

日琉諸語

- ・日本語および琉球（奄美・沖縄）の言葉の総称
- ・系統関係（同一の先祖から発達した関係）にある

目的① 日琉諸語の文法の記述

概要

文法記述

- ・言語の音声、語の作り方、文の作り方を総称して文法という
- ・その言語の文法の体系をまとめたものを文法書という
- ・日琉諸語の諸方言で文法記述を作成

文法書の目次の例：

1. 言語の概要
2. 音韻論
3. 品詞論
4. 名詞形態論
5. 動詞形態論
6. 指示詞
7. 構文論

事例・博多弁で「太郎が走る」「犬の走る」はどう違う？

→主語名詞句の「有生性」による「助詞の交替」現象

目的② デジタルアーカイブ化

概要 集めた記述データをもとに、コンピュータ上で扱えるアーカイブを作成する

アーカイブの事例 (1)：沖縄語辞典

叫声

Nov 4, 2022 6時 Share on: [social media icons]

‘あびーぐいー’ / ‘abiigwii’ [ʔabi:ɡwi:]

品詞	ひらがな	漢字	ローマ字	国際音声字母
Part-of-speech	Hiragana	Kanji	Romaji	IPA
名詞 / Noun / Substantivo / Sustantivo	あびーぐいー	叫声	‘abiigwii’	[ʔabi:ɡwi:]

1. 叫び声。 / A shout. / Um grito. / Un grito.

“ かーまから 叫 声ぬ 聞かりん。 / Kaamakara ‘abiigwiinu chikariin.

遠くから叫び声が聞こえる。 / I hear a shout from far away. / Ouve-se um grito à distância. / Se oye un grito en la distancia.

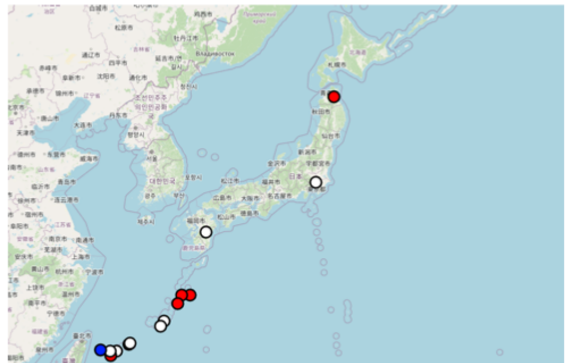
概要

国立国語研究所『沖縄語大辞典』を、使いやすいウェブ辞典としてデジタル化

新しいところ

- ・初のデジタル沖縄語辞典
- ・国際的な規格（TEI）を用いた
- ・英語・スペイン語・ポルトガル語訳の追加

アーカイブの事例 (2): 文法データベース



概要

日琉諸語の文法特徴をデータ化し、地図上に表示

	母音の数
日本語	5
奄美語	7
沖縄語	5
宮古語	4

新しいところ

- ・初の日琉諸語文法データベース
- ・それぞれの言語の特徴を視覚的に理解できる